

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	研究ゼミナールB (Seminar of Study B)		
ナンバリングコード	P31702	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 応用レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 後期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	P170255	クラス名	坂井研究室
担当教員名	坂井 美穂		
履修上の注意、履修条件	卒業研究として希望する専門領域の担当教員クラスを履修すること。受け身の姿勢にならず、積極的な姿勢で授業に臨んでください。		
教科書	必要に応じて資料を配付します。		
参考文献及び指定図書	必要に応じて講義中に提示します。		
関連科目	研究ゼミナールA・データ解析及び演習・情報リテラシー1・文章表現基礎講座		

○基本情報	
授業の目的	研究ゼミナールBは『研究ゼミナールAやこれまでの講義で習得した内容を「社会に活かす実用的なスキル」に昇華するための準備』を行い、卒業研究にスムーズに着手することを目的とした科目です。この科目は各専門領域の教員がゼミナール形式で開講することで、学生に専門教育科目の履修だけでは不足しがちな専門教育を学ぶ上での学習方法・学習態度を身につけてもらうと同時に、卒業研究に着手する上で必要となる専門領域に関するより高度な知識・技術の習得をめざします。
授業の概要	学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。(講義運営:PBL・プレゼンテーション) 毎回のゼミナール時に改善点等、解説を行います。 複数回、課題の問題点や進捗状況について報告をしてもらいます。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 「プレゼンテーション」
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①理由のない遅刻や欠席をせず、報告、連絡、相談を適切に行うことができる。 ②専門教育を学ぶ上での学習方法・学習態度を身につける。		20点	10点
【知識・理解】	①卒業研究に着手する上で必要となる専門領域に関するより高度な知識・技術の習得をめざす。		10点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	①レポートに誤字・脱字等がなく、適切なソフトを用い、読みやすく書ける。 ②課題の進捗状況や問題点等をレポート作成し、図表を使い、第三者にわかりやすく説明できる。		15点	10点
【思考・判断・創造】	①課題について、必要な情報の判断等ができるようになる。		15点	10点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
最終報告を含むすべての報告会でのプレゼンテーションが3/4以上あり、合計点が以下の時、各評価を行います。 [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。(合計点が90点以上) [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。(合計点が80点以上) [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。(合計点が70点以上) [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。(合計点が60点以上)
課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○その他
報告会は4回です。(25点/回×4回)各回の報告会内容を次の基準で採点します。報告会翌週に評価を返却し、改善点等の指導を行います。 1回の報告会は以下の観点から採点します(25点/回;プレゼンテーション資料点15点、発表点10点) * 詳細な評価基準は講義時に配布し、プレゼンテーション資料の基準点(9点に達成するまで複数回の再提出を求めます) 課題の設題内容を適切につかめている;5点 目的に対し、適切な仮説設定・調査方法をとっている;5点 報告資料の了解性がある(適切な図表等を用い、結果や考察・まとめを行っている);5点 時間を十分に活用して報告を行っている;5点 質問に対し適切に回答している;5点

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	研究ゼミナールB (Seminar of Study B) 坂井 美穂	授業コード	P170255
<b>学修内容</b>				
<b>1. オリエンテーション</b> 研究ゼミナールの進め方およびスケジュール、研究内容等について説明します。 各自のテーマを決定します。レポートおよびパワーポイントは事前チェックを必ず受け、報告会に臨みます。				
予習	興味あるテーマについて調査し、リストを作成する			約2時間
復習	後期ゼミで行うテーマについて再考し、テーマについての論文を調査し、リスト化する。			約2時間
<b>2. オリエンテーション</b> 研究ゼミナールの進め方およびスケジュール、研究内容等について説明します。 教員とよく話し合い、各自のテーマを決定します。レポートおよびパワーポイントは事前チェックを必ず受け、報告会に臨みます。				
予習	興味あるテーマについて調査し、リストを作成する			約2時間
復習	後期ゼミで行うテーマについて再考し、テーマについての論文を調査し、リスト化する。			約2時間
<b>3. 報告会1(第2週)</b> 各自のテーマについて、事前調査した内容をプレゼンテーションを行います。				
予習	事前調査した論文についてプレゼン資料を作成する			約2時間
復習	プレゼンで指摘された事項について、レポートにまとめる			約2時間
<b>4. 報告会1(第2週)</b> 各自のテーマについて、事前調査した内容をプレゼンテーションを行います。プレゼンテーションの内容について改善事項等を指導します。指導事項は次週までに改善事項としてパワーポイントに追記し、提出します。				
予習	事前調査した論文についてプレゼン資料を作成する			約2時間
復習	プレゼンで指摘された事項について、レポートにまとめる			約2時間
<b>5. 実験実施1(第3週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	テーマについて研究計画を立てる			約2時間
復習	指導を受けた内容を反映させ、研究計画の修正を行い、再度、研究計画を立てる			約2時間
<b>6. 実験実施1(第3週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	テーマについて研究計画を立てる			約2時間
復習	指導を受けた内容を反映させ、研究計画の修正を行い、再度、研究計画を立てる			約2時間
<b>7. 実験実施2(第4週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	既往の論文を調査し、明らかになっていることについて調べ、ノートにまとめる			約2時間
復習				約2時間
<b>8. 実験実施2(第4週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	既往の論文を調査し、明らかになっていることについて調べ、ノートにまとめる			約2時間
復習	既往の研究論文を調査し、明らかになっていないことについて調べ、ノートにまとめる			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	研究ゼミナールB (Seminar of Study B) 坂井 美穂	授業コード	P170255
<b>学修内容</b>				
<b>9. 実験実施3(第5週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	調査した内容を踏まえ、課題を設定する			約2時間
復習	目的と課題が一致しているか、再度見直し、課題の再検証を行う			約2時間
<b>10. 実験実施3(第5週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	調査した内容を踏まえ、課題を設定する			約2時間
復習	目的と課題が一致しているか、再度見直し、課題の再検証を行う			約2時間
<b>11. 実験実施4(第6週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。レポートおよびパワーポイントは事前チェックを必ず受け、報告会に臨みます。				
予習	研究の実験計画をたてる			約2時間
復習	研究の実験計画の見直しおよび、検証を行う			約2時間
<b>12. 実験実施4(第6週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。レポートおよびパワーポイントは事前チェックを必ず受け、報告会に臨みます。				
予習	研究の実験計画をたてる			約2時間
復習	研究の実験計画の見直しおよび、検証を行う			約2時間
<b>13. 報告会2(第7週)</b> 各自のテーマについて、課題の問題点や進捗状況についてプレゼンテーションを行います。				
予習	報告会用のプレゼン資料を作成する。			約2時間
復習	プレゼンで質問された事項や指摘された事項について研究ノートにまとめる			約2時間
<b>14. 報告会2(第7週)</b> 各自のテーマについて、課題の問題点や進捗状況についてプレゼンテーションを行います。プレゼンテーションの内容について改善事項等を指導します。指導事項は次週までに改善事項としてパワーポイントに追記し、提出します。				
予習	報告会用のプレゼン資料を作成する。			約2時間
復習	プレゼンで質問された事項や指摘された事項について研究ノートにまとめる			約2時間
<b>15. 実験実施1(第8週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	テーマについて研究計画を立てる			約2時間
復習	指導を受けた内容を反映させ、研究計画の修正を行い、再度、研究計画を立てる			約2時間
<b>16. 実験実施1(第8週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	テーマについて研究計画を立てる			約2時間
復習	指導を受けた内容を反映させ、研究計画の修正を行い、再度、研究計画を立てる			約2時間

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	研究ゼミナールB (Seminar of Study B) 坂井 美穂	授業コード	P170255
<b>学修内容</b>				
<b>17. 実験実施2(第9週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	既往の論文を調査し、明らかになっていることについて調べ、ノートにまとめる			約2時間
復習	既往の研究論文を調査し、明らかになっていないことについて調べ、ノートにまとめる			約2時間
<b>18. 実験実施2(第9週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	既往の論文を調査し、明らかになっていることについて調べ、ノートにまとめる			約2時間
復習	既往の研究論文を調査し、明らかになっていないことについて調べ、ノートにまとめる			約2時間
<b>19. 実験実施3(第10週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	調査した内容を踏まえ、課題を設定する			約2時間
復習	目的と課題が一致しているか、再度見直し、課題の再検証を行う			約2時間
<b>20. 実験実施3(第10週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	調査した内容を踏まえ、課題を設定する			約2時間
復習	目的と課題が一致しているか、再度見直し、課題の再検証を行う			約2時間
<b>21. 実験実施4(第11週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。レポートおよびパワーポイントは事前チェックを必ず受け、報告会に臨みます。				
予習	研究の実験計画をたてる			約2時間
復習	研究の実験計画の見直しおよび、検証を行う			約2時間
<b>22. 実験実施4(第11週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。レポートおよびパワーポイントは事前チェックを必ず受け、報告会に臨みます。				
予習	研究の実験計画をたてる			約2時間
復習	研究の実験計画の見直しおよび、検証を行う			約2時間
<b>23. 報告会3(第12週)</b> 各自のテーマについて、課題の問題点や進捗状況についてプレゼンテーションを行います。 プレゼンテーションの内容について改善事項等を指導します。指導事項は次週までに改善事項としてパワーポイントに追記し、提出します。				
予習	報告会用のプレゼン資料を作成する。			約2時間
復習	プレゼンで質問された事項や指摘された事項について研究ノートにまとめる			約2時間
<b>24. 報告会3(第12週)</b> 各自のテーマについて、課題の問題点や進捗状況についてプレゼンテーションを行います。 プレゼンテーションの内容について改善事項等を指導します。指導事項は次週までに改善事項としてパワーポイントに追記し、提出します。				
予習	報告会用のプレゼン資料を作成する。			約2時間
復習	プレゼンで質問された事項や指摘された事項について研究ノートにまとめる			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	研究ゼミナールB (Seminar of Study B) 坂井 美穂	授業コード	P170255
<b>学修内容</b>				
<b>25. 実験実施1(第13週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	テーマについて研究計画を立てる			約2時間
復習	指導を受けた内容を反映させ、研究計画の修正を行い、再度、研究計画を立てる			約2時間
<b>26. 実験実施1(第13週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	テーマについて研究計画を立てる			約2時間
復習	指導を受けた内容を反映させ、研究計画の修正を行い、再度、研究計画を立てる			約2時間
<b>27. 実験実施2(第14週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	調査した内容を踏まえ、課題を設定する			約2時間
復習	目的と課題が一致しているか、再度見直し、課題の再検証を行う			約2時間
<b>28. 実験実施2(第14週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。				
予習	調査した内容を踏まえ、課題を設定する			約2時間
復習	目的と課題が一致しているか、再度見直し、課題の再検証を行う			約2時間
<b>29. 実験実施3(第15週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。レポートおよびパワーポイントは事前チェックを必ず受け、報告会に臨みます。				
予習	研究の実験計画をたてる			約2時間
復習	研究の実験計画の見直しおよび、検証を行う			約2時間
<b>30. 実験実施3(第15週)</b> 学生一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究を進めます。 実験結果は、その場で研究ノートにまとめ、必ず指導を受け、指摘事項は次週までに必ず解決できるようにしてください。レポートおよびパワーポイントは事前チェックを必ず受け、報告会に臨みます。				
予習	研究の実験計画をたてる			約2時間
復習	研究の実験計画の見直しおよび、検証を行う			約2時間
<b>31. 成果発表会</b> 各自のテーマにそって検証してきた内容について、成果をプレゼンテーションしてもらいます。				
予習	報告会用のプレゼン資料を作成する。			約2時間
復習	プレゼンで質問された事項や指摘された事項について研究ノートにまとめる			約2時間
<b>32.</b>				
予習				
復習				